

里美の良さって？
 (自然 + 食 + 文化)
 × 人の営み
 = 理由のない心地良さ

毎月第2日曜日は
里美の日!
 里美の人情に触れられる
 温かいイベントです。
 詳細は裏面の「里美村絵図」
 を参考にしてください。

「なんかいいね。里美」

この情報誌では里美の中で暮らす魅力的な「人」たちの紹介もしていきます。
[SATOMITO (里美と)]片手に里美の旬を感じ、立ち寄った場所で里美の「人」の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。きっといつもと違う里山の日常に触れることができるでしょう。

里美の魅力

ご存じですか？里美。
 常陸太田市の北部、福島県との県境に位置する里美は国道349号線を中心に東西を阿武隈山系の山々に囲まれた自然豊かなムラ。常陸太田市の人々の生活に欠かせない飲み水を生み出す里川の源流流域。



里美の人 × 季節の草花
 「里美・季節の人」のご紹介で
 その人に似合う「季節の草花」と
「花言葉」をタイトルにしました。

秋の味覚祭など里美のイベントでリズム感あふれる和太鼓演奏をみせてくれる集団、里美太鼓会。平成3年に当時の里美村在住の若者を中心に結成された。風(ふう)、飄(ひょう)、飛雲(ひうん)、綺羅(きら)、遠雷(えんらい)、楽曲はすべてオリジナル。里美の自然をテーマにしたこれらの作品は結成当初からのメンバーが作曲している。太鼓8台の編成は全国でも小規模編成とのこと。しかし、「太鼓は数ではない、太鼓は音楽だ」とのアドバイスを誇りにこれまで演奏活動をつけている。中野さんは、結成5年後の平成8年に入会、奏者として活動を続けてきた。しかし時がたち、青年層を中心としたメンバーもそれぞれの理由で参加がむずかしくなり、演奏活動の継続が困難な状況が生まれた。その時からメンバー全員で里美太鼓を次の世代に引き継ぐことを本気で考え始めたという。最初はメンバーの身近な子どもたちに声をかけ練習に顔を出してもらうことから始めた。その楽しさが広がると太鼓を始める子どもたちが増えてきた。今では親子2世代にわたり演奏している子どももいるのか。練習は基本的な部分を大人が指導し、後は子どもたち同士で教え合い、技術を高めている。今のメンバーは未就学児から大学生、社会人まで幅広い。中野さんは言う。「私が太鼓をやる理由は、先輩たちと一緒に太鼓をやってきた村内外の仲間たちと今も一緒にやっているという思いがあること、目の前にいる子どもたちの無限の可能性の魅力を惹かれているからということですね。そういう場を作った先輩たちには、感謝していますし、これからも伝えていきたいと思っています。」子どもたちが里美を離れたとしても、帰ってくれば太鼓がある。里美で暮らす心の拠り所がここにもある。そんな場の提供を中野さんは続けている。(文・岡崎)



-KAEDE-
 花言葉: 約束
楓
 里美太鼓指導者
中野 正人さん
 (50歳)

秋桜 -KOSUMOSU-
 花言葉: 真心
 大学生
大金 咲子さん
 (22歳)

8月のお盆休み、市外に住む若者が帰省し、いつもとは少し違う賑やかさに包まれる里美地区。大菅町のとあるお宅に伺うと、ひとりの大学生が夏休みを実家へ過ごしていた。大金咲子さん、里美で生まれ市内の高校を卒業後、県内の大学に進学した4年生。物静かな雰囲気からは想像できないが、子どもの頃の遊びといえば兄弟、3人兄弟で川遊びや野球。生粋の里美っ娘だ。咲子さんにとってはそんな生活が当たり前に他の地域の生活は知る機会もほとんどなかった。全国から生徒が集まる「大学」という場所に身を置いてみて知ったのは、それぞれの土地で育った様々な感覚を持った人達がいるのだということ。文化や生活というもの土地が造り出すもの。土地と文化の関係について興味を持ち、文化地理学を先攻。現在、地域おこしについての卒論に取り組んでいる。4年間のひとり暮らし。いわゆる「都会」に住んでみて初めて感じたのは、自分の生活圏に何でも揃っているという便利さ。平らな土地、自転車で行ける範囲で買い物も遊びも食事もできる。しかし、そんな生活を送りながらも4年間で心に芽生えたのは「里美ってすばらしい・里美に住みたい」という気持ちだった。緑に包まれて、土があって、身体が季節を感じる。その季節に実る食べ物が自宅に採れる。そして山があるから少し早く昇って少し早く沈んでしまうお日様は、陽のありがたみを教えてくれる。先祖から受け継いだ田んぼや野菜畑やお茶畑を手入れする父親を見ると、いつかは自分もその財産を受け継いでいきたいと思いついた。「地域と関わりながら仕事をして生活をする」学生を卒業し社会に出て行く若者の目標は、里美を愛する気持ちに満ち溢れていた。(文: 中野)

主催: 2015さとみ秋の味覚祭実行委員会・(一社)常陸太田市観光物産協会里美支部
 問い合わせ: 常陸太田市里美支所内 0294-82-2111

里美地区、秋の大イベント!
2015さとみ秋の味覚祭!
 見て楽しい! 食べておいしい!
 大人も子どもも一緒に楽しめるイベントだ!

日時: 2015年10月31日(土)・11月1日(日)9:00~15:00
 場所: 里美ふれあい館イベント広場 (常陸太田市中大3417-1)

2015年
10月24日(土) ~ 11月28日(土)
 この期間ずっとかかしを
 展示しているよ!

第28回 里美かかし祭

会場: 里美ふれあい館イベント広場 (常陸太田市中大3417-1)
 主催: 2015さとみ秋の味覚祭実行委員会
 問い合わせ: (一社)常陸太田市観光物産協会里美支部(常陸太田市役所・里美支所内)
 TEL 0294-82-2111 FAX 0294-82-2309

とっておきの里美と出逢う
 ~里美の秋のおすすめ~

里美の秋はかかしの季節! かし君たちが里美のおすすめをご紹介します!

【里美のお米】
 里美地区は美味しいお米の採れる場所なんだ。今年も新米の季節になったよ! 綺麗な水があることほもちろん、水温、日当たり、そして作り手の努力でその味は絶品だ! 里美にきたら是非各飲食店で食べてくちゅ☆

食欲

読書

児童文学
【里美むかしむかし】
 約10年前に発行された里美の昔話だよ。ぼくも大好き! 一家に一冊配られたんだ。みんなでお話のあった場所をお散歩しに行こうと思ってるんだよ!

【ヒタチオオタ芸術会議】
 10月31日(土)~11月8日(日)まで大中神社
 イベントがあるよ。常陸太田アーティスト・イン・レジデンスのみんながギャラリー形式で展示だ。最初は里美だ! 終わったら水府、金砂郷と続いでくんだ。せっかくだから行ってみっぺ。

芸術

萩 -HAGI-
 花言葉: 想い
豊田 松香さん
 (88歳)

久慈浜の出身で、現在里美地区で書道を教える豊田松香(しょうこう)さんは、42歳の時、夫であり、書道の先生でもあった峰下(ほうか)先生から手習いを始めた。親戚の子どもたちにきれいな字で手紙を贈りたかったからだ。その後、後に名誉村民章を受けることになる「鐵石(てつせき)先生(吉澤正一氏)」に師事することになる。48歳の時、当時小学2年生だった「たっちゃん」がどうしても松香先生に書道を教えてほしいと家に来た。「松香先生」の誕生だった。初めての指導の時は、手が震えた。今では里美と水府の小学生から高校生までを月に3回、大人を月に2回教える。子どもたちは皆ほとんど休まない。時間的に制約のある大人の生徒さんは、自宅で書いてきた書を都合のいいときに松香先生の家へ持ち込んで直してもらい。「鉄石先生の「子どもを教える人ほど勉強しなきゃならない」という信念に基づいてこの道を歩んできた。途中、毛先がほっそりとした筆を見せてくれた。「筆もね、自然と減っていった毛先で書かないと、字が自然体にはならないの」そう、教えてくれた。墨は「赤ちゃんの頬を撫でるように摺る」ということ、「墨も紙も生きているから、天候によって字の沈み方が違う」ということ、そして「書道は全身で書くもの」という、長年の経験で身体に染みついている感覚から発せられる言葉はどれも自然だった。70歳の時に日展入賞し、若い書道家の指導をするようになった今でも、鉄石先生の息子さんである鐵之(てつし)先生の弟子となり、日々努力を惜しまない。「書道を続けられてきたことが幸せ。世代を超えて仲間と話ができる。日々感謝して生きているから、ストレスが溜まらないの」そう、チャーミングな笑顔で話してくれた。人生に様々な人との縁を運んできた書の道を、これからも歩み続ける。(文・長島)

-TUKURU-HITO- No.3
 こむろ ひさし
小室 久さん(かな料紙職人)

つなぐ。つながる。つないでいく。

変わるもの。変わらないもの。変えていくもの。

守るべきもの。大切なこと。それは今も昔も変わらない。

構成・編集: 岡崎 晴・長島 由佳 / 表デザイン: なる / 裏デザイン: 中野 修
 里美絵地図・裏絵: 天野 和男 / 企画・発行 SATOMITO 制作チーム
 協賛 (一社)常陸太田市観光物産協会 / (一財)里美ふるさと振興公社
 ※無断転載はご遠慮願います。 ※問い合わせ / 090-8779-6431 (中野)

SATOMITO SATOMITO SATOMITO SATOMITO SATOMITO
 SATOMITO SATOMITO SATOMITO SATOMITO SATOMITO

2015.9
秋号
 里美の地域情報紙

SATOMITO
 サトミト
 vol.3

里美の秋を大切に
 SATOMITO「里美と」歩む・暮らす・生きる...をテーマにした地域情報紙

SATOMITO: 「里美と」歩む・暮らす・生きる...をテーマにした地域情報紙

秋のSATOMITO サポーター

1 若駒つりばりセンター

☎ 0294-82-4001
080-3476-4001
Ⓧ 常陸太田市里川町842-15
Ⓧ 4月下旬～11月下旬
Ⓧ 要問合せ

関東一を誇る里美牧場の中心に位置し、国道349号線より約11km(15分)の地にあるつり堀。思わず「ここが茨城?!」と思ってしまうくらい神秘的な、桃源郷のような場所です。特に夏場7～8月は高原の為、涼しくさわやかな空気の中、イワナ・ジギマス・ヤマメ等の釣りや川での掴み取り等もできます。釣った魚はその場で炭火焼か、そのままお持ち帰りできます。

2 (資)井坂酒造店

☎ 0294-82-2006
Ⓧ 常陸太田市小中町187
Ⓧ 10:00～16:00

里美の水と空気と土蔵で手作りの地酒を作り続けている、文政元年(1818年)創業の地区内に唯一残る酒蔵です。和やかな人間関係をつくる、飲んでうまい酒を造ることを心がけています。きれいなピンク色の古代米のお酒、「築しきぶ」は女性でも飲みやすい里美らしいお酒です。

3 里美温泉保養センター ぬく森の湯

☎ 0294-82-3366
Ⓧ 常陸太田市大中町2076-6
Ⓧ 10:00～20:00 (最終入館19:30)
Ⓧ 不定休

全国トップクラスのアルカリ度を誇る名湯。お肌すべすべ、体ほかほか、心リフレッシュ、健康増進に効果大と評判!農作業が始まる季節、作業の疲れを癒しに地元の人も多く通う憩いの場です。料理のメニューも豊富で、ここでしか食べられない「里美餃子」とほくほくのコロケがおすすすめ。休憩・喫食施設も完備しています。

4 レストランこんごま

☎ 0294-82-2188
Ⓧ 常陸太田市大中町1463-8
Ⓧ 11:00～17:00
Ⓧ 木曜日

アトホームな雰囲気の中に、風光明媚な山々を眺められる店は旅行者に人気のレストランです。当店自慢のラムステークは肉用種に最適といわれるサフォーク種を使用しています。真実と脂肪が少ないビタミン類が豊富なことでヘルシーです。他には舞茸スパゲティや天ぷらなどもあります。

5 高齢者生産活動センターさとみ

☎ 0294-82-2342
Ⓧ 常陸太田市大中町982-1
Ⓧ 8:30～17:15
Ⓧ 土曜日・日曜日・祝日

国内産の材料を使った味噌、漬物が人気。県内外の神社用しめ縄を作っている珍しい施設です。しめ縄作り体験もできます。しめ縄作り体験は1月～10月頃まで、要予約。

6 One-day cafe里美の休日 (里美古民家の宿 荒蔭邸)

☎ 常陸太田市大中町1547
Ⓧ 11:00～16:00 (毎月第2日曜日のみ営業)
Ⓧ Facebook「One-day cafe 里美の休日」で検索

毎月第二日曜日「里美の日」に併せてオープンする、里美好きが集まる「one-day cafe里美の休日」。地元農家栽培の野菜をふんだんに使ったおいしいランチと、里美の水で淹れる珈琲を築150年の古民家荒蔭邸でゆったりとお楽しみください。手作り布小物や採れたて野菜の販売、季節に合わせたワークショップ開催など、楽しいイベントも随時開催中!

7 スローパンカフェ アシリアペ

☎ 080-3694-5007
Ⓧ 常陸太田市大中町3486-2
Ⓧ 10:00～17:00 (土曜・日曜のみ)
Ⓧ 月曜日～金曜日

土・日曜日のみオープンする、羨望なパン屋さん。国道349号線の東側の田畑の中に、ぽつんと現れる可愛い小ぶりなおうちが自印です。無農薬・無化学肥料の素材を使い、天然酵母にこだわっています。地元産の素材を中心に原則として国産です。フェアトレードのコーヒーなども扱っています。

8 山桜直売所

☎ 0294-82-3178
Ⓧ 常陸太田市大中町3652-1
Ⓧ 8:30～17:30頃
Ⓧ 月曜日(祝日は営業・翌日休み)

食卓では常陸秋そばの石臼挽き生蕎麦を使用しております。その他当店オリジナル常陸牛カレーを始めました。手作りごま味噌、柚子味噌、クルミ味噌、手づくり豆腐こんにやく、柚子入りこんにやく、青のり入りこんにやくがあります。ぜひ食べてみてください。

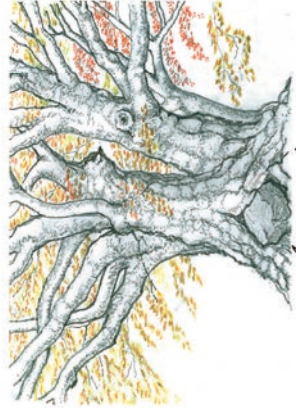
9 道の駅 さとみ

☎ 0294-82-2100
Ⓧ 常陸太田市小中町694-3
Ⓧ 常陸太田市 9:00～17:00
Ⓧ レストラン 11:00～15:00(日祭日～16:00)
Ⓧ 元日

高台にあるレストランからは美しい山並みや季節の移ろいを感じさせてくれる田園風景を望むことができます。オリジナルブレンドのソフトクリームは当店自慢の一品。多くの旅人に喜ばれている一押しスイーツです。お客様の一品メニューはサル2色盛り!自家製そば・うどんが両方楽しめます。レストラン東側の「稚草神社」にも是非お参りしてみてください。

10 道の駅 さとみ

☎ 0294-82-2100
Ⓧ 常陸太田市小中町694-3
Ⓧ 常陸太田市 9:00～17:00
Ⓧ レストラン 11:00～15:00(日祭日～16:00)
Ⓧ 元日



猿喰いの竹ヤシ 樹齢530年

従北未知奥路

明神峠

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町

至大子町



大甲・折橋周辺拡大図



里美村繪圖

- | | | |
|----|----------|---------------|
| 21 | 商店 | てらしま商店 |
| 22 | レストラン | JA 常陸里美生産物直売所 |
| 23 | 直売所 | 折橋直売所 |
| 24 | お菓子 | やまがた |
| 25 | 商店 | ストア石川 |
| 26 | 体験・宿泊 | フラトー里美 |
| 27 | 宿泊(会員制) | 農家の宿 沼田邸 |
| 28 | 体験・宿泊 | 里美ふれあい館 |
| 29 | 旅館・日帰り温泉 | 横川温泉 湯元巴屋旅館 |
| 30 | 旅館・日帰り温泉 | 横川温泉 元湯山田屋旅館 |
| 31 | 旅館・日帰り温泉 | 横川温泉 中野屋旅館 |
| 32 | 旅館・日帰り温泉 | 大昔温泉 里美屋旅館 |
| 33 | 旅館・日帰り温泉 | 大昔温泉 元湯旅館 |
| 34 | 居酒屋 | 笑店 |
| 35 | 居酒屋 | あかり |
| 36 | スナック | スナック 蒸 |

★SATOMITO サポーター お食事処 買い物・お土産 宿泊・体験 飲み処 紅葉 スポット

毎月第二日曜日を「里美の日」として、マークのあるお店ではその日限定のおもてなしをご用意しています。是非足を運んでみてください!左記サポーター店舗の他、「30 元湯山田屋旅館」も里美の日を実施しています。 ※各店舗のおもてなし内容は数量限定・先着順です。

★Special Thanks ★ SATOMITO 発行募金にご協力していただいた皆様